

(様式 V)

第 29 回全日本ライフセービング種目別選手権大会

エントリーの手引き (チーム・競技役員共通)

2016 年 4 月 18 日 版



特定非営利活動法人
日本ライフセービング協会

★目次★

〔 1 〕 はじめに

〔 2 〕 チーム向け情報

〔 3 〕 競技役員向け情報

=====

〔 1 〕 はじめに

1. 手引き作成の経緯

日ごろより、ライフセービング活動の普及啓蒙にご尽力いただきましてありがとうございます。

昨今、競技会へのエントリーの人数が増加したことは大変喜ばしいことでもあります。ともないまして、手続きをよりスムーズに、そして間違いがないように進めていくために、皆様には、データでのエントリー申込にご協力いただいているのが現状です。そこで、データでのエントリー申込方法をよりわかりやすくお伝えすべく、この度、「大会エントリーの手引き」を作成させていただきましたので、ご活用いただければ幸いです。

〔 2 〕 チーム向け情報

1. エントリー作業を始める前に

(1-1) キャップ登録申請について

「競技会で使用するキャップは、事前に日本ライフセービング協会に登録されていなければならない」旨、競技規則に定められています（競技規則第2章・共通競技総則参照）。また、キャップ登録の詳細については、「キャップ登録に関する規定」が別途定められています。

以下にあてはまるチーム（クラブ）は、キャップ登録申請が必要です。

- チーム（クラブ）として、キャップ登録をしたことがない。
- チーム（クラブ）としてすでにキャップ登録をしているが、デザイン等を変更したものを使用できるようにしたい。
- チーム（クラブ）としてすでにキャップ登録をしているが、プール大会で使用するキャップの材質・デザイン等を、オーシャン大会のそれとは違うものを使用できるようにしたい。

「キャップ登録に関する規定」は、日本ライフセービング協会のサイト（<http://www.jla.or.jp/>）に掲載されています。

サイト HOME → 委員会 → 競技運営・審判委員会 → 申請関連

上記の場所では、すでに登録されているキャップの資料も掲載されているので、申請予定のパターン（デザイン）が重複していないか、確認することができます。

この「キャップ登録に関する規定」をよくお読みいただき、所定の申請・登録方法にしたがって手続きをしてください。なお実際にキャップを作成するまでには、手続き上、時間を要します。キャップ登録・変更を予定しているチームは、エントリー前、できるだけ早い申請を強くお勧めします。



(1-2) ファイルのダウンロード

日本ライフセービング協会のサイト（<http://www.jla.or.jp/>）にアクセスして、必要なファイル（要項、エントリー用ファイルなど）をすべてダウンロードしてください。

サイト掲載の都合上、ファイル名はすべて英数字表記になっています。

(1-3) ファイル名の変更

エントリー時に入力・提出するファイル（Excel形式。以下、“エントリーファイル”と呼びます）の名前を、「チーム名」（クラブ名・学校名など）に変更してください。

- データ集計時の間違いを避けるためにも、必ずファイル名を変更してください。

- 変更後のファイル名は、一目見てチームがわかる程度の略称でけっこうです。

【例】浜松町ライフセービングクラブ ⇒ 浜松町.xls

(1-4) エントリー用ファイルの注意事項

(1-3) で名称変更したエントリーファイルについて、以下のことを厳守してください。

- ◆ ワークシートを削除したり、追加したりしない。
- ◆ ワークシートの保護機能を勝手に解除しない。

枠で囲まれた項目であっても、入力ができない状態になっていれば、そこは他のセルからデータを参照しているだけです。あらたに入力する必要はありません。

2. エントリーデータの入力

入力作業を始めるときは、この「エントリーの手引き」だけでなく、必ず、手元にチーム募集要項も用意してください。

(2-1) 様式 A-1（チーム情報）の入力

以下のルールにしたがって、必要な情報を入力してください。

[11] チーム名

チーム名は、「正式名称」と「大会表記」の2つの入力欄があります。

- 「正式名称」は、日本ライフセービング協会に登録のクラブ名称を、全角で入力してください。
- 「大会表記」は、競技者向け公式掲示資料や大会プログラムなどで、チーム名を簡潔に表現するための略称を意味します。以下のルールにしたがって、入力してください。
 - “特定非営利活動法人”ということばは、省略してください。
 - クラブ名称の後半部分は、次のルールでアルファベット（半角）表記してください。
 - 〇〇ライフセービングクラブ ⇒ 〇〇LSLSC
 - △△サーフライフセービングクラブ ⇒ △△SLSC
 - ◇◇ライフガードチーム ⇒ ◇◇LGT
 - ☆☆ライフセービング ⇒ ☆☆LS

【例】正式名称：特定非営利活動法人 浜松町サーフライフセービングクラブ

大会表記：浜松町 SLSC

「大会表記」は、他のシートにあるエントリーデータにも反映されますので、慎重に入力してください。なお、こちらの意図しない入力は、修正させていただく場合がありますのでご了承ください。

[14] チーム代表者

該当する項目をすべて入力してください。

- 「氏名」は、漢字・フリガナ（半角カナ）ともに、姓名を分けて入力してください。
- 「性別」は、“男”または“女”を選択してください。
- 「住所」の郵便番号は、ハイフン付き7桁（〒123-5678）で入力してください。
- 「連絡先」は、固定電話・携帯電話どちらでもけっこうです。確実に連絡のとれる番号を入力してください。

[15] エントリー担当者

該当する項目をすべて入力してください（入力のルールはチーム代表者と同様）。

なお、2次要項はエントリー担当者に送付します。

（以下の項目は、様式 B-1/B-2 および G-1 を入力してから確認してください）

[21] 参加種別・参加費

この欄には入力する必要はありません。様式 B-1/B-2 に、必要な情報が“正しく”入力されると、自動的に集計されるようになっています。

[31] チーム選出審判員

本大会では、審判員の選出規定が設けられていますので、ご確認ください。また、クラブ になお、審判員として参加の方は、別途「競技役員参加申込書」を提出してください。「競技役員参加申込書」についても、ファイルデータでの提出にご協力お願いします。

（2-2）様式 B-1（個人種目・男子）・B-2（個人種目・女子）の入力

標準のシートは、男子・女子それぞれ、最大 80 人（合計 160 人）までエントリーできるように作成されています。もしもエントリー数が男子または女子で 80 人を超える場合は、日本ライフセービング協会までご連絡ください。エントリー最大人数を調整したファイルを別途お送りします。

以下のルールにしたがって、必要な情報を入力してください。

◎漢字・姓／漢字・名

競技者氏名を、入力してください。

◎フリガナ・セイ／フリガナ・メイ

競技者氏名フリガナを、入力してください。その際、フリガナは必ず“半角カナ”で入力してください（この欄のセルが選択されると、日本語変換が自動的に半角カナモードになるように設定されています）。

○性別

性別欄にはシートごとに、“男”または“女”が入力されています。変更・修正の必要はありません。

◎ J L A 会員番号

競技者エントリー要件のひとつとして、今年度の J L A 個人会員（正会員・一般会員・高校生会員）登録が完了している（会費納入済）であることが、参加規定に定められています。確認作業を円滑に行うために、必ず、会員番号（0 から始まる 8 桁の数字）を入力してください。

《重要》 エントリー担当の方へ =====

J L A 会員番号欄について、次のような形でデータを提出するチームが見受けられます。

- ✓ 空欄のままにする
- ✓ 複数または全部の欄に同じ番号を入力する（会員番号の重複はあり得ません）
- ✓ 本人ではない番号を入力する
- ✓ 会員番号ではない番号（例：資格番号 BL-XX…や AD-XX…など）を入力する

これらの不正確な行為が、エントリー集計作業に遅れをもたらす原因の一つとなっています。結果として、2 次要項の発送が遅れるなど、正しいエントリーをしているチームにも多大な迷惑をかけることとなります。

チームとしてエントリーをする以上、会員番号はじめ競技者情報を正確に把握することは、チーム全体の責任です。これはライフセービング競技だけが厳しいわけではなく、一般的な競技スポーツのエントリーとしてはごく当たり前のことです。

会員番号に限らず、常識の域を超えたエントリー書類不備については、厳正に対処します。エントリー担当者においては、各登録競技者からの正確な情報収集に努めてください。

【ケース 1】 エントリー予定者から「会員番号を知らない」と言われたとき

新規会員の加入手続きが完了すると、日本ライフセービング協会より写真の無い青いカードをお送りしています。それが J L A 会員証です。カード表面・右下に会員番号が記載されています。

たとえば、2010 年度に新規会員となった方には「010XXXX」、2014 年度に新規会員となった方には「014XXXX」という 8 桁の番号が交付されています。写真付きの青いカードは、ベーシックライフセーバーなどの資格証（記載の番号の前には、資格の種類を示す BL-や AD-などのアルファベットがついている）で、会員証ではありません。

また、日本ライフセービング協会よりお送りしている多くの郵便物にも、そのあて名ラベルに会員番号が記載されています。

【ケース 2】（上記の説明をしても）「会員番号がわからない」と言われたとき

必ず、エントリー予定のご本人が、日本ライフセービング協会に早急に問い合わせるよう、伝えてください。ご本人であることが確認できれば、会員番号についてはその場でお伝えしています。

【ケース 3】 新規会員手続きが完了していないとき

新規会員登録を申請したばかりで、手続きが完了していない（会員番号の情報が通知されていない）場合は、会員番号欄に“会員番号交付待ち”という文字を（まったく同じ表現で）入力してください。この対応は、あくまでも新規会員登録申請中の方のみを対象としていることにご留意ください。

=====

◎JLA会費納入金額

JLA会費納入金額の入力をお願いしています。会員区分（名称）ではなく、実際に納入した金額をリストから選択してください。

◎参加種別

参加費を計算する基準となります。該当する種別をリストから慎重に選択してください。

JLA会員番号欄が空白のまま参加種別を選択すると、競技者氏名（漢字）欄が赤く警告表示されます。警告表示が残ったままのファイルは、原則としてチームエントリーを受理できませんのでご注意ください。

◎ライフセービング資格

プルダウンメニューから所有している最上位の資格をお選びください。

プルダウンメニュー（サーフィンインストラクター・サーフアシスタントインストラクター・WSインストラクター・WSアシスタントインストラクター

・BLSインストラクター・BLSアシスタントインストラクター・アドバンスサーフライフセーバー・ベテリックスサーフライフセーバー）

◎生年月日

登録競技者の生年月日を、YYYY/MM/DDの形で入力してください。

【例】1995年1月23日生まれの場合 → “1995/01/23” と入力

▲年齢

生年月日を正しく入力すると、大会初日現在の年齢が計算されます。入力の必要はありません。

◎活動実績

参加資格となるライフセービング活動が監視業務等を根拠とする場合は、過去1年間で（25時間以上）活動した主な浜やプールの名称を入力してください。わかる程度の略称でけっこうです。

監視業務以外の教育活動を根拠とする場合は、過去1年間で（25時間以上）活動した内容（活動名など）を簡潔に入力してください。

○ [個人種目エントリー]

エントリーする種目の欄に“1”（半角数字）を入力してください。

● チーム種目のみエントリーの場合でも競技者登録は必要ですので、氏名等、必要事項の入力は忘れずに行ってください。なお、個人種目エントリー欄への“1”の入力は必要ありません。

~~(2-3) 様式 C-1 (チーム・特別種目) の入力~~

~~エントリーする種目の欄に“1”(半角数字)を入力してください。~~

~~種目によっては、男子のみ・女子のみなど、メンバー構成に制限を設けている場合があります(入力できる欄以外は、薄いグレーになっています)。よく確認の上、“1”を入力してください。~~

(2-4) 様式 D (同意書) について

様式 D (同意書) は、所定の様式を印刷したあと、手書きしたものを提出いただく書類です。シートに記載の説明をよく読んで、必要数を印刷してください(必要数=競技者登録数)。

登録競技者本人の署名だけでなく、捺印も忘れずに行ってください。また、未成年の競技者参加については、保護者の同意(署名・捺印)も必要です。

参加競技者が「未成年」であるかどうかは、実際に競技に出場する日ではなく、大会初日の満年齢を基準とします。

3. 参加費の振込み

様式 A-1 (チーム情報) に記載の参加費合計金額を、エントリー〆切までに、以下の口座へお振り込みください。振込手数料につきましては振込者側でご負担をお願いします。

参加費振込〆切： 2016年5月12日(木)

金融機関・支店名： 三菱東京UFJ銀行 浜松町支店(店番558)

口座種類・番号： 普通 0039719

口座名義： 特定非営利活動法人日本ライフセービング協会

※振込の際には、「チーム(クラブ)名略称 もしくは 振込者個人名」・「大会名(略称)」を必ず付けてください。

【入力例】浜松町・種目別

4. エントリーデータ・資料の提出

(4-1) データで提出する様式について

様式 A-1 (チーム基本情報)

様式 B-1/B-2 (個人種目・男子/女子)

~~様式 C-1 (チーム・特別種目)~~

上記の様式については、紙（印刷したもの）の提出は必要ありません。データファイルのみ提出してください。過去の大会エントリーでは、紙の情報とデータの情報が異なるケースが見受けられ、エントリー集計作業に著しい混乱をきたしてきた経緯があり、印刷した紙の提出は不要としました。

なお、上記の様式について、データ・紙両方の提出があっても、データファイルの情報を正式のエントリーと判断します。各チームにおいては、入力内容を十分確認してから提出いただきますよう、お願いいたします。

メール送信〆切： 2016年5月12日（木） 24:00 受信分まで

☆データ送信先☆

compe@jla.gr.jp

- 個人情報を含むデータを送るという意識をもち、アドレス間違いには十分注意してください。
- 差出人のメールアドレスだけでは、どこのチームから送信されたか判別ができませんので、電子メールの件名は空白にしないで、「チーム名」と「種目別」をキーワードとして必ず入力してください。

【件名の例】浜松町LSC・種目別エントリー

(4-2) 紙で提出する様式について

□様式 D（同意書） 参加競技者数分印刷・手書き記入したもの。「署名」「捺印」

上記の様式については、紙で提出をお願いするものです。必要数、必要事項の記載等をもう一度確認してください。

郵送〆切： 2016年5月12日（木） 消印有効

エントリー〆切をよく確認の上、余裕を持って送付してください。

☆書類送付先☆

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1F
日本ライフセービング協会「全日本種目別エントリー」宛

- 封筒に「種目別エントリー 在中」と朱書き（赤い字で書くこと）してください。
- 送付方法については、個人情報を扱うエントリー書類ということもあり、「簡易書留」（郵便局）または「日付・時間指定便」（郵便局・宅配業者など）でお送りください。

(4-3) 「競技役員参加申込書」について

本大会ではチーム選出審判員についての規定がありますので、そちらも合わせてご確認ください。
審判員として参加される方は、競技役員参加要項もご確認ください、審判員ご自身で申込書を入力（記入）していただきますよう、ご協力をお願いします。「競技役員参加申込書」は、原則として、エントリー書類とは別個にお送りください。

5. その他

エントリー内容・書類に関して、担当の方に連絡させていただくことがあります。留守番電話等にメッセージが残っていたときは、できるだけ早めにご連絡いただきますようご協力をお願いします。

5. お問い合わせ

日本ライフセービング協会事務局（業務時間：月～金曜日9：00-18：00）

TEL：03（3459）1445 / FAX：03（3459）1446

〔 3 〕 競技役員向け情報

1. エントリー作業を始める前に

(1-1) ファイルのダウンロード

日本ライフセービング協会のサイト（ <http://www.jla.or.jp/> ）にアクセスして、必要なファイル（要項、エントリー用ファイルなど）をすべてダウンロードしてください。

サイト掲載の都合上、ファイル名はすべて英数字表記になっています。

(1-2) エントリーに関するお願い

チームエントリー同様、競技役員エントリーについても、データとして集計作業を行っています。現在、メール・FAX・郵送でエントリーを受け付けていますが、手書きの申し込みに関しては、あらためてデータ入力をしているのが現状です。

できるだけ、データファイルでのエントリーにご協力をお願いします。

- データ入力をされる方 → (1-3) へ
- 手書きをされる方 → 様式印刷後、2. エントリーデータの入力（記入）へ

(1-3) ファイル名の変更

エントリー時に入力・提出するファイル（Excel 形式。以下、“エントリーファイル”と呼びます）の名前を、競技役員+（漢字氏名）に変更してください。

- データ集計時の間違いを避けるためにも、必ずファイル名を変更してください。

【例】競技役員（大門太郎）.xls

(1-4) エントリー用ファイルの注意事項

(1-3) で名称変更したエントリーファイルについて、以下のことを厳守してください。

- ◆ 競技役員申込は、一人1ファイルを使用する。
- ◆ ワークシートを削除したり、追加したりしない。
- ◆ ワークシートの保護機能を勝手に解除しない。

2. エントリーデータの入力（記入）

入力作業を始めるときは、この「エントリーの手引き」だけではなく、必ず、手元に競技役員募集要項も用意してください。

なお、手書きにて申込みをされる方は、説明文中の「入力」を、「記入」と読み替えてください。

以下のルールにしたがって、必要な情報を入力してください。

[11] 参加種別

審判員参加の方はお持ちの資格級（S・A・B・C）を、スタッフ参加の方は“Z”を、リストから選択してください。

- 審判員参加の方 → [21]へ
- スタッフ参加の方 → [31]へ

[21] 審判員任期

審判員資格確認作業を円滑に行うために、審判員任期（資格の有効期限）の「年」の数字を入力してください（月日は3月31日で共通です）。

[22] JLA会員番号

審判員資格確認作業を円滑に行うために、JLA会員番号（0から始まる8桁の数字）を入力してください。

4から始まる6桁の番号は、資格番号です。お間違いの無いよう、お願いします。

[23] 選出チーム名・予選会区分

チーム選出審判員として申込みをされる方は、選出チーム名を入力してください。チーム選出ではない、個人の申し込みの場合は、入力の必要はありません。

[24] ライフセービング資格

プルダウンメニューから所有している最上位の資格をお選びください。

プルダウンメニュー（サーフィンインストラクター・サーフアシスタントインストラクター・WSインストラクター・WSアシスタントインストラクター

・BLSインストラクター・BLSアシスタントインストラクター・アドバンスサーフライフセーバー・ベテリックサーフライフセーバー・BLS)

[31] 氏名

氏名は、漢字・フリガナ（半角カタ）ともに、姓名を分けて入力してください。

JLA会員番号欄が空白のまま氏名を入力すると、氏名欄が赤く警告表示されます。赤い警告表示が残ったままのファイルは、原則として競技役員エントリーを受理できませんのでご注意ください（手書きにてエントリーされる方についても同様に、JLA会員番号欄が空白のままでは原則として競技役員エントリーを受理できません）。

[32] 性別

性別は、“男”または“女”を選択してください。

[33] 生年月日

生年月日は、YYYY/MM/DDの形で入力してください。

【例】1995年1月23日生まれの場合 → “1995/01/23”と入力

[34] 住所

住所の郵便番号は、ハイフン付き7桁（〒123-5678）で入力してください。

[35] 連絡先

「連絡先」は、固定電話・携帯電話どちらでもけっこうです。確実に連絡のとれる番号を入力してください。

[36] 2次要項の送付・E-mail

2次要項の送付方法について、「メール」または「郵送」を選択してください。メール送付を希望される方は、後半のE-mailの欄にファイル添付できるアドレスを入力してください。

[41] 競技役員参加

競技役員として参加予定の日に“1”を入力してください。1日のみ開催の競技会の場合は、すでに“1”が入力されている場合があります。

[51] 宿泊等の希望

宿泊・行事等について、手配・参加を希望する欄に“1”を入力してください。

[61] 役職経験など

過去の審判員としての役職経験、所持資格など、該当する項目に“1”を入力してください。

[102] 研修会参加履歴経験

過去の審判員研修会参加履歴で該当する項目に“1”を入力してください。

[103] BLS(CPR+AED)資格所持

JLAが発行するBLS(CPR+AED)資格を所持している方は、項目に“1”を入力してください。

[71] 移動手段

移動手段に関わらず、「自宅最寄り駅」から会場最寄り駅までの公共交通機関を利用した場合「片道運賃」「往復回数」を、太枠の欄に入力してください。

さらに、自動車利用の方は、自動車利用の欄の“車”を選択してください。

[101] 交通費振込先

振込先の金融機関名に関する情報を、もれなく入力してください。

「三菱東京UFJ銀行」または「ゆうちょ銀行」の口座をお持ちでしたら優先してご記入ください。支店名を間違えて記載される方が多く、2度手間や作業の負担が増えており、また金融機関によっては、資金を戻すのに手数料がかかってしまいます。

入力（記載）される前に必ず通帳・キャッシュカードの再確認をお願いいたします。

★ゆうちょ銀行を指定される方は、以下の①又は②いずれかの組み合わせになります。

組み合わせや桁数が間違っている場合は、再度通帳・キャッシュカード等、必ず確認いただき、正しい番号を下さい。

①ゆうちょ専用 記号（5桁）-番号（8桁）

②銀行からの振込みに対応する 店番（3桁）-口座番号（7桁） ※6桁の場合もあります

※ 口座番号などお間違いなきようご記入ください。間違いにより送金できなかった場合の再送金の際は振込手数料を差し引いてのお振込みとなりますことご了承下さい。

[81] 審判員ユニフォーム

いままで審判員ユニフォームを支給されたことが無い方のみ、サイズ等を選択してください。

[91] 備考

連絡事項等あれば、簡潔に入力してください。なお、急を要する内容は、直接お問い合わせください。

3. エントリーデータ（書類）の送付

エントリー切をよく確認の上、余裕を持って送付してください。以下、予定されている送付方法に合わせて、エントリーを行ってください。

(3-1) メール送信にてエントリーの場合

メール送信切： 2016年5月12日（木） 24:00 受信分まで

☆データ送信先☆

compe@jla.gr.jp

- 個人情報を含むデータを送るという意識をもち、アドレス間違いには十分注意してください。
- 差出人のメールアドレスだけでは、どなたから送信されたか判別ができませんので、電子メールの件名は空白にしないで、「個人名」と「種目別・競技役員」をキーワードとして必ず入力してください。

【件名の例】大門太郎・種目別競技役員

(3-2) FAX送信・郵送にてエントリーの場合

FAX送信切： 2016年5月12日（木） 24:00 受信分まで

郵送切： 2016年5月12日（木） 消印有効

☆書類送付先☆

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル 1F

日本ライフセービング協会 F A X : 0 3 (3 4 5 9) 1 4 4 6

- 郵送の場合は、封筒に「種目別・競技役員エントリー 在中」と朱書き（赤い字で書くこと）してください。

4. その他

エントリー内容に関して、連絡させていただくことがあります。留守番電話等にメッセージが残っていたときは、できるだけ早めにご連絡いただきますようお願いいたします。

5. お問い合わせ

日本ライフセービング協会事務局（業務時間：月～金曜日9：00-18：00）

T E L : 0 3 (3 4 5 9) 1 4 4 5 / F A X : 0 3 (3 4 5 9) 1 4 4 6